

**問題No.1**

シックハウスに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. シックハウスの要因として居室の高気密化が背景にある。
2. 建築基準法ではシックハウス対策の規制は住宅のみを対象としている。
3. 規制対象の化学物質は、クロルピリホス、及びホルムアルデヒドである。
4. シックハウスの原因物質としては、合板、木質系フローリング、集成材などがある。

**【解説】**

建築基準法第28条の2により対象は、「居室を有する建築物」となっており、住宅だけでなくオフィス、学校、店舗なども対象になる。(居室内における化学物質の発散に対する衛生上の措置)

第28条の2 居室を有する建築物は、その居室内において政令で定める化学物質の発散による衛生上の支障がないよう、建築材料及び換気設備について政令で定める技術的基準に適合するものとしなければならない。

「商業施設・創造とデザイン」 VI. 建築計画 P.334参照

答 2

**問題No.2**

ユニバーサルデザインに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 身体的な負担（労力を要さない）や無理のない、操作しやすい身障者のためのデザイン
2. 誰に対しても、不公平や差別のないデザイン
3. 個人の能力に応じ、利用方法に選択肢があり使用上の柔軟な対応のできるデザイン
4. 利用者が経験や知識がなくても理解が容易であり簡単に直接的に使えるデザイン

**【解説】**

ユニバーサルデザインのキーワードは以下のとおり。

1. 公平に使えるデザイン
2. 使用上の柔軟な対応のできるデザイン
3. 簡単に直感的に使えるデザイン
4. 認識しやすい情報が提供されているデザイン
5. 誤った操作をしても問題のない、また誤操作を起こさないデザイン
6. 身体的負担の少ないデザイン
7. アプローチしやすく使用しやすいスペースとサイズが確保されたデザイン

答 1

**問題No.3**

近年のLOHASブームを受け、企業が実施している動きの中で、最も不適当なものはどれか。

1. ハンバーガーチェーン店がポリ袋を全廃し、すべて紙袋などにした。
2. テイクアウト用のカップをトウモロコシ原料の素材にした。
3. 百貨店の屋上に、庭園を作って顧客に開放した。
4. スーパーが雨の日無料配送サービスを開始した。

答 4

**問題No.4**

2007年6月1日より施行された改正道路交通法により、影響を受ける業態に関する次の記述のうち、最もダメージが少ないものはどれか。

1. 道路沿いの個人経営の定食店
2. クロネコヤマトの宅急便
3. 郵政公社の郵パック
4. コンビニエンスストア

答 3

---

**問題No.5**

2006年より提唱されている「クールビス」に関する次の記述のうち、最も不適當なものはどれか。

1. ルイ・ヴィトンやダンヒルなど有名ブランドが夏のビジネスウェアを発売した。
2. ノーネクタイでも下着のシャツが見えない深いVネックの肌着が発売された。
3. 携帯音楽プレーヤーを収納できるポケットを裏側に付けたネクタイが発売された。
4. 夏でも涼しい軽量ジャケットが発売された。

答 3

---

**問題No.6**

まちづくり三法と総称される法律に関する次の記述のうち、最も不適當なものはどれか。

1. 改正都市計画法
2. 首都圏整備法
3. 中心市街地活性化法
4. 大規模小売店舗立地法

答 2

---

**問題No.7**

JR各社の流通事業は年々売上規模を拡大している。JR駅ビルの核店舗として入居している百貨店とJR駅の次の組み合わせのうち、誤っているものはどれか。

1. JR京都駅 …… 伊勢丹百貨店
2. JR札幌駅 …… 大丸百貨店
3. JR東京駅 …… 三越百貨店
4. JR名古屋駅 …… 高島屋百貨店

答 3

**問題No8**

2005年度の業態別売上高総額に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. パチンコ …………… 28兆円
2. 大型スーパー …………… 17兆円
3. 百貨店 …………… 7.8兆円
4. コンビニエンスストア …… 20兆円

答 4

---

**問題No9**

大規模な商業施設立地に伴う環境への配慮項目に関する次の記述のうち、最も関係の少ないものはどれか。

1. 省エネ・省資源計画
2. 日照計画
3. 交通処理計画
4. 騒音・振動

答 2

---

**問題No10**

商業施設計画に関する次の用語の組み合わせのうち、最も関係の少ないものはどれか。

1. SMD …… テナント商品構成
2. POS …… 売上歩合制
3. VMD …… 視覚的演出
4. SPA …… 小売専門業

**【解説】**

4. SPAは製造・販売一貫店舗の意味である。

答 4

---

**問題No11**

次の記述のうち、販売促進活動に含まれないものはどれか。

1. 実演販売
2. POP
3. プレミアム
4. ショールーム

答 4

**問題No.12**

防災計画に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 延焼を防止するために防火シャッターを一定エリアごとに配置した。
2. エスカレータを非常階段の代わりに利用するよう計画した。
3. 消火器を設置できるよう内壁にアルコーブをつくっておいた。
4. 階段室の出入り口扉を、避難時の安全性を考慮して避難方向に開くようにした。

答 2

---

**問題No.13**

商業施設のデザインに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 人々が心豊かな暮らしを実現するための文化技術がデザインである。
2. 飲食店をデザインすることは、時代に同調する装置をつくるとも言える。
3. 今までに経験しなかった別世界を実際に味わえるエンターテインメント性の高い機能を「場」として考えることも重要である。
4. 人を集めるために、できるだけ店舗外壁に目立つ色彩や、かたちを組み合わせでデザインした。

答 4

---

**【解説】**

「商業施設・創造とデザイン」 VI. 建築計画9-(2) 防災・安全の設計 P.324参照

---

**問題No.14**

コンビニエンスストアの取り扱いサービスに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 公共料金の取り扱い
2. 宅配便の取り次ぎ
3. 保険商品（損害保険）の取り扱い
4. クリーニングの取り次ぎ

答 4

---

**問題No.15**

企画設計の種類に関する記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 経営企画とは、店舗経営の方針をふまえて事業として実現させるためのトータルなマーケティング戦略企画である。
2. 営業企画とは、経営計画に則った市場開発、営業開発を行うための企画である。
3. 商業施設の企画とは必要な要素を抽出し調査、分析することである。
4. 商業施設の計画とは定められた企画を具体化するために「いかにすべきか？」の内容を計画することである。

**【解説】**

3. 調査、分析の上、目的とすべきものを創造的に設定することである。

**答 3**

---

**問題No.16**

商圈に関する経験的な法則に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 商業集積へ好んで行く消費者の割合は、距離により異なる。
2. 商業集積へ好んで行く消費者の割合は、提供される品種の品揃え（幅と奥行き）により異なる。
3. 消費者が買物に行く距離は、その日の気分により異なる。
4. 幾つかの競合する商業集積の吸引力は、相互に影響し合う。

**【解説】**

3. 商品のタイプにより異なる。

**答 3**

---

**問題No.17**

ビジュアル・マーチャンダイジングに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. ビジュアル・マーチャンダイジングの考え方を実施する場合、ビジュアル・プレゼンテーションやビジュアル・オペレーションがある。
2. 定番商品とは流行に左右されることなく購入される商品である。
3. ビジュアル・マーチャンダイジングはショーウインドやメインステージの展示技術のことである。
4. ゾーニングとは、商品群で区分して売り場を分割配置することである。

**答 3**

---

**問題No.18**

監理業務に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. PL法とは、製造物の欠陥によって損害を被った場合に製造業者などに損害賠償を求めることができるという法律で設計上の欠陥も追及される。
2. ISO14001とは、地球環境の悪化に歯止めをかけるべく要求事項を規定した国際規格である。
3. 請負契約とは、建設業法において規定されている。
4. 瑕疵とは、何らかの欠点や欠陥が生じることをいう。

**答 3**

**問題No.19**

材料の防火性能に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. コンクリート、アルミニウムガラスは、不燃材料である。
2. 準不燃材料には、木毛セメント板、石こうボードなどがある。
3. 難燃材料には、強化ポリエステル板、アクリル板などがある。
4. 磁器質タイルは不燃材料である。

**答 3**

---

**問題No.20**

商業と歴史に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 日本における商業のはじまりは最初の貨幣ができた頃（708年、和銅元年）からである。
2. 商業と都市（街）の成り立ちは、物々交換から成る市が始まりである。
3. 江戸時代の商業は、封建領主が集めた武士・職人・農民・商人が集められて発達した。
4. 百貨店の創業は、1858年のニューヨーク、メーシイが世界初である。

**答 4**

**【解説】**

4. 「商業施設・創造とデザイン」 I. 商業と生活 1. 商業の歴史 P.14参照